

視認性、可読性、判読性の高めたデザインで集客

マドック ウェブレイアウトサービス

UI/UXを理解し、お客様の購買意欲を高める！

ウェブレイアウトサービスとは

ウェブサイトの基本はレイアウトですが、ウェブに限らず文字を扱うのであれば必要な要素が3つあります。普段、テキストと言われるものは文字がルールに則って並ぶことで、文章が成立します。文字がその機能を果たす為に「視認性」「可読性」「判読性」の3つを全く満たさないものは文字と認識されません。マドックでは、この3つの要素を確保しながらウェブレイアウトをおこなっています。



ウェブレイアウトに必要な3つの要素

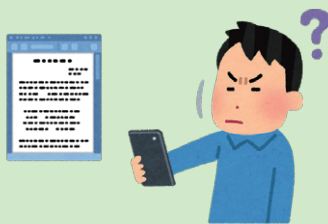
視認性

目で見て確認できる度合いのことです。見えなければ文字は読めません。ウェブデザインでは、背景色と文字色の関係になります。例えば、同じ色にすると視認性は限りなく0になり、形も何もわからなくなります。デザインにおける視認性は非常に重要になり、ある意味文字以上とも言えます。



可読性

読みやすさの度合いのことです。何かがあると見えるだけでは文字として成立しません。文字だと分かるように読みやすくなければなりません。読みやすさというと、文字の大きさや字間の広さが思い浮かびますが、字の形自体も重要になります。



判読性

文字の意味を判断しながら読める度合いのことです。デザイン上の判読性は文字から受ける印象が強く、コピーライティングにおいては、判読性が重要になります。デザイン上の見映えが良く文字が読めても、意味を理解し意図が伝わらなければなりません。



● マドック ウェブレイアウトサービスの内容

Google が公式には発表したモバイルファーストインデックス (MFI)、モバイルフレンドリー対応に向けて、表示速度の最適化を考えたウェブデザインのサービスになります。その他、今ある「販売促進ツール」にも活かせるデザインになりますので、ホームページ以外の「パンフレット」「リーフレット」「メニュー」「ポップ」のデザインについても「視認性」「可読性」「判読性」の高いデザインで集客ができます。



マドック ウェブレイアウトサービスのお問い合わせはこちらまで